

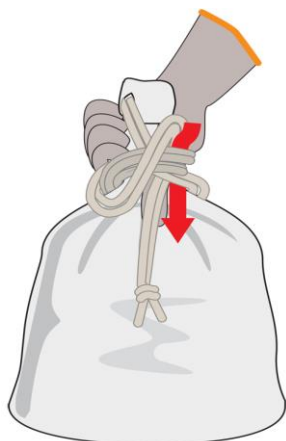
1 土のう拵え工（1/4）

（1）土のう袋の黒い線（袋の約7～8割）まで土を詰める。土をほぐしながら入れるとよい。1袋あたり、概ね25kg。

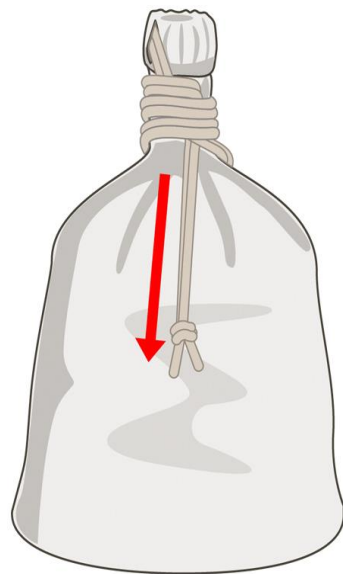
（2）袋の端から出ているヒモを引き、袋内部の空気を抜きながら、袋の口をしぼる。袋の口元をヒモで1回巻き付けたあと、親指を置き、指の上から2回巻き付ける。



（3）上からヒモを通し、親指を抜く。



（4）ヒモを下に引いて締める。



（5）土のうの下に、鎌で3mほどの長さに切った藁縄を敷く。



1 土のう拵え工（2/4）

（6）藁縄を交差させる。

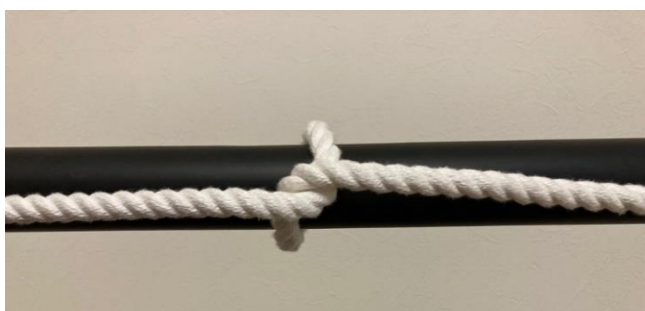


（7）藁縄を縦に捻る。

（のの字結び）



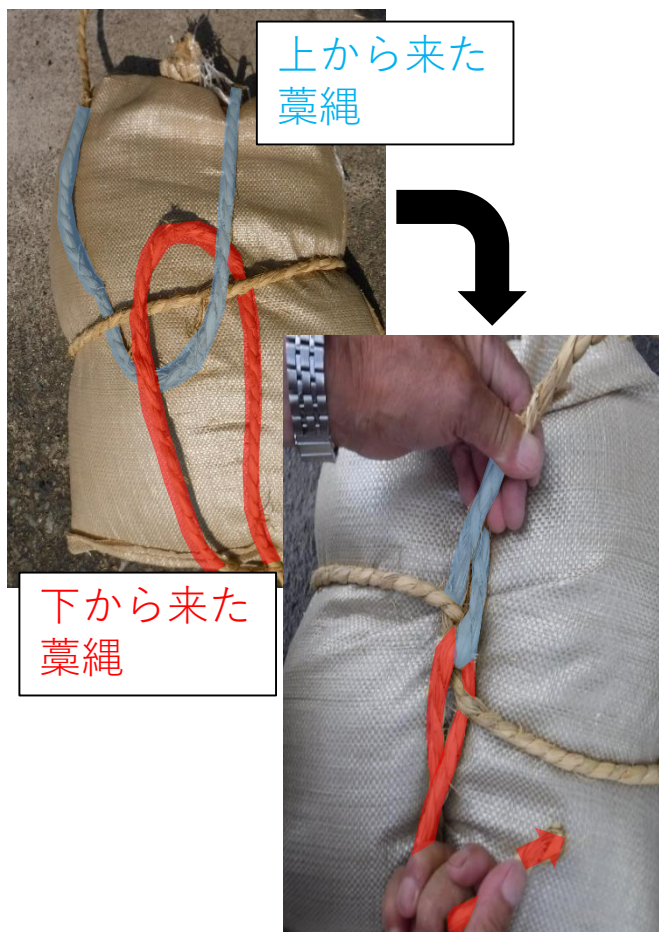
（参考） のの字結び



（8）藁縄と土のうをひっくり返す。

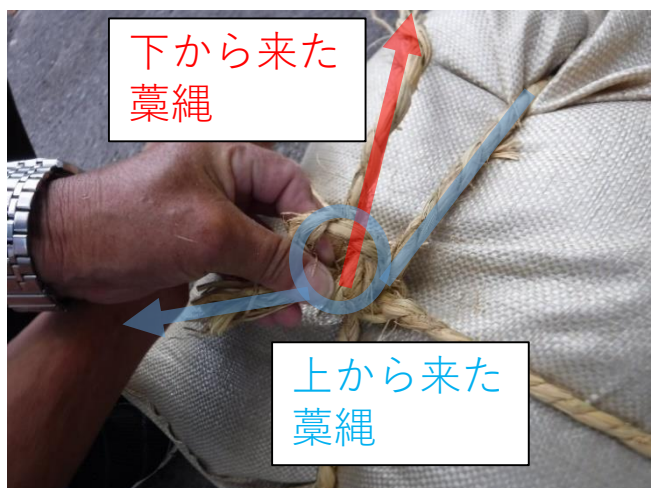


（9）上と下から来た藁縄を交差させながら、横の藁縄に通す。

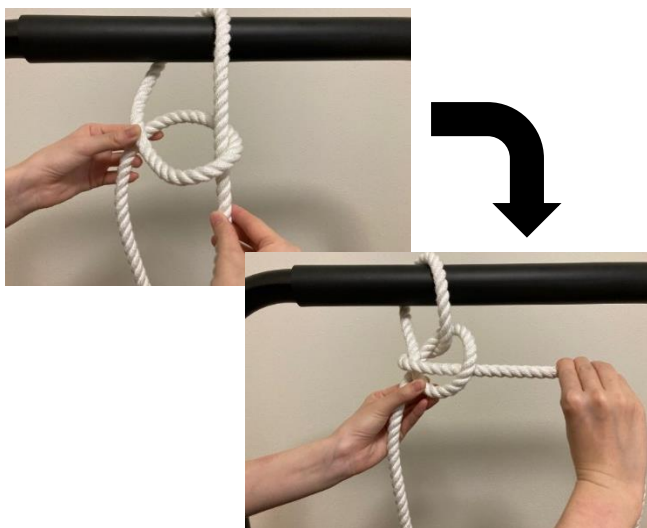


1 土のう拵え工（3/4）

（10）上から来た藁縄で輪を作る。その輪に下から来た藁縄を通す。



（参考）イボ結び（シオリ）



（11）上と下から来た藁縄を引っ張り固定する。



（12）余分な藁縄を切って、土のうは完成。



1 土のう拵え工（4/4）



(参考資料) 資材・器材一覧

1 土のう拵え工

資材（1分団30袋分）				
土のう (線入り)	藁縄 (十字結び用)	砂		
30袋	3玉	1 m ³		
器材				
スコップ	鎌			
10個	3個			